

監督は都留市出身の 川崎基司さん

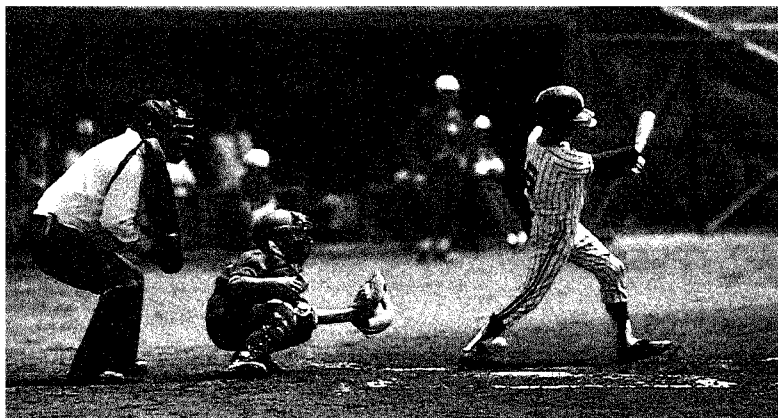
ペルーから少年

都留市の子どもたち

今回のメンバーは、日系の子どもたちが多く、それぞれのおじいさんやおばあさんが生まれたこの日本で、短い時間ではありましたがすばらしい経験ができました。わたしが育ったこの都留市で、ことばや習慣は違いますが、野球というスポーツを通じて触れ合えたことは、ペルーのそして都留市の子どもたちの胸に一生の思い出として残ることと思います。このような機会を設けていただき、都留市野球連盟の皆さん、ご父兄の皆さんに感謝申し上げます。

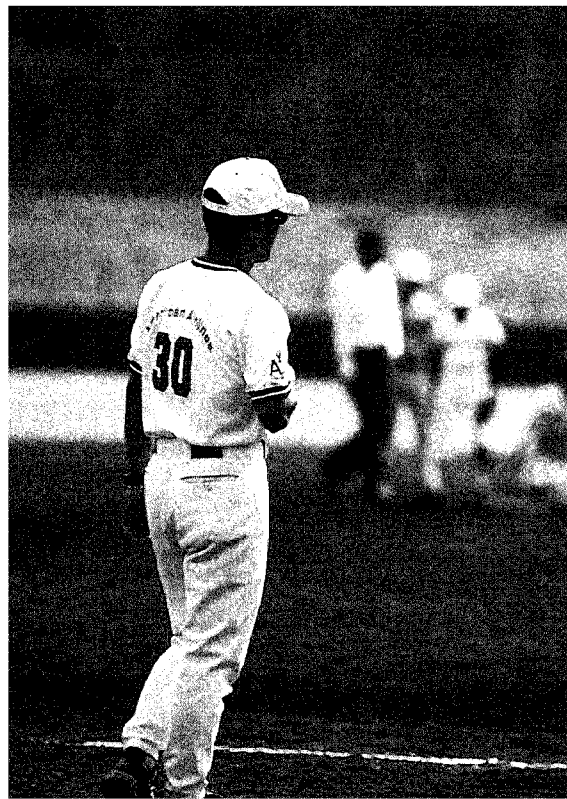


川崎基司 監督



ペルーチームから

ビエン ビエン
BIEN! BIEN!
(いいぞ! いいぞ!)
のかけ声響く



試合終了後、それぞれのホストファミリーと都留市での最後の夜を楽しみました。一泊だけのホームステイでしたが、それぞれの家庭でペルーとは違った夜を満喫したことでしよう。



七日、朝九時に文化会館に集合し、お別れの式に出席。ついに都留市を離れる日がやってきました。八月四日〜七日の四日間という短い滞在期間でしたが、ペルーの子どもたちにとっても、都留市の子どもたちにとっても有意義な、充実した日々となったこととでしよう。

